

アメンボ

はってん
発展 ①

アメンボ

池や田んぼの水の上を、すいすいとすべるようにうごく虫がいます。アメンボです。アメンボは、どうして水にしずまないのでしょうか。

アメンボの足の先には、とても細かい毛がたくさん生えています。その毛には、水をはじくあぶらがついています。だから、足が水の中にしずまないのです。

アメンボは、水の上に虫がおちてくると、すぐに気づきます。虫がもがいてできる小さななみが、足に強くつたわってくるからです。アメンボは、なみのくるほうへ近づいて、虫をつかまえます。

1 アメンボの足の先には、何が生えていますか。

細かい



2 アメンボの足が水にしずまないのは、どうしてですか。

3 アメンボは、虫がおちてきたことに、どうやって気づきますか。

ア

イ 足につたわる小さななみで

ウ 音で

4 アメンボは、どのようにして虫をつかまえますか。

5 さいしよのだんらくの、さいごの文は、どんな文ですか。

ア

イ 答えている文

ウ まとめている文